

事業番号	事務事業名	町道吉原塚谷線防災対策事業	所管課名	建設課	令和 2 年度課長名	安道 智秋
04947	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	土木係	担当者・シート作成者	牧野 健治
	施策名	48 道路網の整備	根拠法令等	道路法・道路構造令		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (1 年度~ 2 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	・町道法面改良を社会資本整備総合交付金(道路)、緊急自然災害防止対策事業(道路防災)で行う事業 L=64m W=6.5m 2年計画の 1年目 測量設計、用地・物件補償 2年目 工事施工	本路線は国道179号線であったが、現在は町道として管理されている主要道路であり、吉原地内から塚谷地内を繋ぐ住民の生活道路になっている。 平成30年7月豪雨により、地盤の緩みが発生し、道路に隣接していた民家に被害が生じた。地域住民より早期の復旧が要望されている。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 町道を利用する車両、歩行者	ア 推計通行車両台数(一日平均)	台	見込 実績		1,000 1,000	1,000 1,000	1,000	
イ	イ 町道吉原塚谷線総延長	m	見込 実績		6,332 6,332	6,332 6,332	6,332	
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 利用者に安全な道づくり	ア 本路線の不具合が原因の事故件数	件	目標 実績 達成率		0 0 100.0%	0 0 100.0%	0	#DIV/0!
イ	イ 不具合・トラブル・要望件数	件	目標 実績 達成率		0 0 100.0%	0 0 100.0%	0	#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 工事管理、業者・地元との協議	ア 打合せ、協議回数(地元協議含む)	回	目標 実績 達成率		50 50 100.0%	50 50 100.0%	50	#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 08		項 02		目 03		大事業 中事業					事業番号	
	一般会計		土木費		道路橋梁費		道路新設改良費		18	01	町道吉原塚谷線防災対策事業				
予算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比	決算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比		
国庫支出金		3,814				-3,814	国庫支出金		3,814				-3,814		
県支出金							県支出金								
町債			30,000	30,000		30,000	町債				30,000				
その他特財							その他特財								
一般財源		12,386	6,550	4,700		-5,836	一般財源		9,967	1,765	4,700		-8,202		
合計		16,200	36,550	34,700		20,350	合計(A)		13,781	1,765	34,700		-12,016		
財源名称	緊急自然災害防止対策事業債						従事正職員人数			2	2	2			
							延べ業務事務時間			100	100	100			
							人件費計(千円)(B)			350	334	335	-16		
	最終予算額		36,550 千円		予算執行率		4.8%		トータルコスト(A+B)		14,131	2,099	35,035	-12,032	
主な支出事業内容(予算)	工事請負費					34,700 千円		主な支出事業内容(決算)	工事請負費					0 千円	
	土地購入費(繰越分)					1,850 千円			土地購入費(繰越分)					1,765 千円	

事業番号	04947	事務事業名	町道吉原塚谷線防災対策事業	所管課名	建設課
------	-------	-------	---------------	------	-----

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
道路法面改良により、今後通行車両の増加が予想される。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
当該現場に適した工法、経済性等の検討を行い実施する。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
現在に至るまで、多大の危険及び不便を抱えていた利用者が、改良事業により改善できる事を大いに期待しているとの意見が多数寄せられている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	
目的 妥当性 評価	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	
目的 妥当性 評価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	
有効性 評価	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
	<input type="checkbox"/> 影響がない	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	
有効性 評価	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由説明
	<input type="checkbox"/> 改善余地がない	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
効率性 評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果	②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<p style="text-align: center;">今後の改革改善案</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																								